



ふくもっちゃんの部屋 ~本と付箋~

本を読む際に「葉代わりに」「気になった部分にしるしを」…などの理由から、糊つきの付箋を使用する方も多いと思います。

でもちょっと待って
ください!



実は古い本の場合、付箋の弱い糊でも紙の表面が剥がれてしまうことがあるのです。新しい本であっても、残った糊が後々変色する…ということもあります。

これらのことは毎回必ず起こるわけではありません。ですがたくさんの方が利用する図書館の本には、葉の使用をお願いします。



~朗読会「ことのはの時間」を開催します~

図書館職員による、大人のための朗読会です。

日時 令和5年3月19日(日) 午後2時30分~3時
場所 コラッセふくしま3階 302会議室
定員 15名(先着順) ※事前申し込み・参加費は不要です
*当日はマスクの着用をお願いいたします
*新型コロナウイルス感染症の状況により中止となる場合があります



図書館カレンダー 2月

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | | | | |

図書館カレンダー 3月

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

印は休館日

2023年3月1日発行

編集: 福島市西口ライブラリー
〒960-8053
福島市三河南町1-20
Tel.024-525-4023
発行: 福島市立図書館
〒960-8018
福島市松木町1-1
Tel.024-531-6551
ホームページ:
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>
ふくしまウェブ携帯版アドレス
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile>

福島市西口ライブラリー広報



西口ライブ発信

2023年
3・4月号

毎月24日はふくしま読書の日です。本に親しみましょう!

新着本案内



『禁断の進化史』

更科 功 著

NHK出版(469-サラシ)

分子古生物学者の著者が、進化の過程を丁寧に追ひ、なぜヒトの脳が大きくなり、高い知性を備えるようになったかを解説。

さらに、意識を持つとはどういう状態なのか先行研究を取り上げて考察し、意識が進化に与えた影響について語る。



『0.1.2歳児育児の気がかり相談室』

中田 馨 著 荒川 有 イラスト
金沢 創 監修
WAVE出版(599-ナカタ)

癩癩を起しがち、赤ちゃん言葉のまま発達に心配、など育児の悩みや不安について現役保育士が解答します!

接し方のポイントや効果的な遊びを月齢と項目別にまとめています。気になる部分をサッと確認するのに便利な一冊です。



『美しきタロットの世界』

読売新聞社「美術展ナビ」取材班 編 東京タロット美術館 監修/祥伝社(148-ウツク)

15世紀半ばに貴族の遊戯として生まれたタロットは、現代では主に占いやセラピーで使われています。本書では用途や意味合い、絵柄の変化の過程や、78枚のカードの詳細を東京タロット美術館のよりすぐりの所蔵品とともに紹介します。



『死にたいって誰かに話したかった』

南 綾子 著

双葉社(PF-ミナミ)

上手く人間関係が築けない奈月は自分と同じ悩みを持つ存在を求め「生きづらさを克服しようの会」を作る。そして、集まってきたメンバーは各自の体験を語り合い…。生きづらさを感じている男女が、もがきながらも前に進もうとする物語。



『認知症といわれたら』

繁田 雅弘 監修

講談社(493-ニンチ)

認知症と診断されたら、具体的に何をすればいいのかわからない。治療法や介護サービスなど、症状と向き合い自分らしく生きるヒントを伝授します。脳トレは実は逆効果? といった驚きの情報も。身近な家族へのアドバイスも掲載しています。

新着本



西口ライブラリーに新しく入った本を一部紹介します。

| | |
|--|---|
| 図解まるわかり要件定義のきほん 西村 泰洋ほか 著/翔泳社(007-ズカイ) | らくらく安全運転 BOOK スタジオタッククリエイティブ(681-ラクラ) |
| おすすめ文庫王国 2023 本の雑誌編集部 編/本の雑誌社(019-オスス-23) | オズビック鳥 エドワード・ゴリー 著 柴田 元幸 訳/河出書房新社(726-ゴリエ) |
| カルト宗教 紀藤 正樹 著/アスコム(169-キトウ) | フランスの街の夜 遠藤 周作 著/河出書房新社(914.6-エンド) |
| 新説家康と三方原合戦 平山 優 著/NHK出版(210.4-ヒラヤ) | 陥穽の円舞曲 日本推理作家協会 編/光文社(F-カンセ) |
| 東北の山 山と溪谷社 編/山と溪谷社(291.2-トウホ) | 影と踊る日 神護 かずみ 著/講談社(F-ジongo) |
| ジェンダーがよくわかる本 瀬地山 角・中村 圭 著/秀和システム(367-セチャ) | 詩歌探偵フラヌール 高原 英理 著/河出書房新社(F-タカハ) |
| 家族が誰かを殺しても 阿部 恭子 著/イースト・プレス(368-アベキ) | 風の値段 堂場 瞬一 著/小学館(F-ドウバ) |
| 心不全がわかる本 佐藤 直樹 監修/講談社(493-シンフ) | 妖の絆 誉田 哲也 著/文藝春秋(F-ホンダ) |
| 余った毛糸で何つくる? ブティック社(594-アマツ) | 商人殺し 小杉 健治 著/幻冬舎(PF-コスギ) |
| ケーキデコレーションの教科書 西岡 詩織 著/講談社(596-ニシオ) | 悪い麗人 堀川 アサコ 著/新潮社(PF-ホリカ) |

作家と福 森 林

夏目漱石は1902年、留学先のロンドンで気分がふさぐ「神経衰弱」状態になっていました。そんなとき、知人に招かれ訪れたのが、スコットランドにある高原地帯・ピトロッホリーです。そこでは古戦場だった溪谷や水面が黒いトゥンメル川の近くを散策したり、リスが木々の間を駆け抜けるのを眺めたりととても気持ちよく過ごしたそうです。そのことは随筆『永日小品』や日記などにも記されており、当初の予定より滞在を延ばしたところからも、良い保養期間となったことがうかがえます。

ちなみに、漱石をピトロッホリーに招いたディクソン氏の邸宅は今ホテルになっており、漱石のファンをはじめとする日本人が今なお宿泊に訪れているということです。

参考文献：『ジョン・レノンが愛した森・夏目漱石が癒された森』上原 巖 著/全国林業改良普及協会(492-ウエハ)

『定本漱石全集 第12巻』夏目 金之助 著/岩波書店(918.6-ナツメ-12)

ライブラリアンの

展示★名作案内



旅気分

～想像を膨らませて～



著者の行動力に脱帽！

『人生はどこでもドア』

稲垣 えみ子 著

東洋経済新報社(293-イナガ)

海外で暮らしてみたいという憧れを叶えるため、フランス・リヨンへ旅立った著者。あえてなんの準備もなく、言葉も分からずに始めたリヨンの生活はトラブルの連続で…。

実際に暮らして感じた14日間の日々を綴ります。



見たこともない郷土菓子がたくさん！

『世界の郷土菓子』

郷土菓子研究社・林 周作 著

河出書房新社(596-ハヤシ)

世界中の郷土菓子をたずねて、3年半旅した日記とレシピ集です。気取らない素朴なレシピの数々は、日本で手に入る材料で現地の味を再現しています。

ぜひ、普段口にする機会のない珍しい郷土菓子を味わってみてください。



ニュアンスでなんとなく伝わってきます

『なくなりそうな世界のことば』

吉岡 乾 著 西 淑 イラスト/創元社(802-ヨシオ)

世界の話者数の少ない言語から、特徴あることばを紹介します。のんびりごろごろする「マラマラク」(ブルシャスキー語)、貝を掘る「オヒュコ」(スライアモン語)。使われる場面を想像して、異国に思い巡らせてみませんか。



ちょっとニッチな旅行エッセイです！

『できることならステイドで』

加藤 シゲアキ 著

朝日新聞出版(767-カトウ)

ヘミングウェイの『日はまた昇る』とともに向かったキューバ、祖父を見舞った岡山、強く憧れた「地元」という存在。

遠くても近くても、「ここではない場所」はいつも特別な気分にごさせてくれます。

旅をテーマにしたエッセイ集です。



厳島神社に白川郷、日本が誇る名所は沢山！

『その旅お供します』

綾見 洋介 著

宝島社(PF-アヤミ)

旅好きのマスターが営むバー「トラベラー」には様々な謎が舞い込んでくる。常連客・梓崎は、お客の旅に同行して謎に挑むことに。

無数に掘られた穴、密室からの消失トリックなどを、華麗に解決！日本の名所に絡めたミステリー小説です。